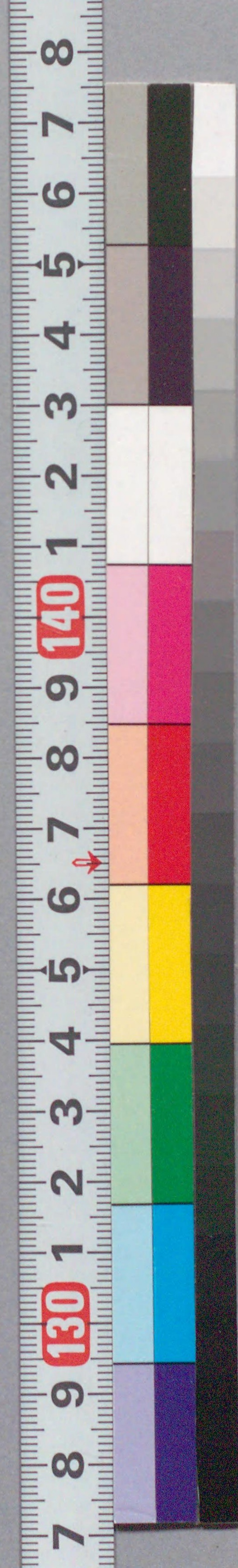


竹齋老寶山吹色

築地善吾文作
北川来磨画

207
333



国立国会図書館 竹齋老宝山吹色 : 3巻 207-333

ガラス使用



寛政六年印本

国立国会図書館 竹斎老宝山吹色 : 3巻 207-333

ガラス使用





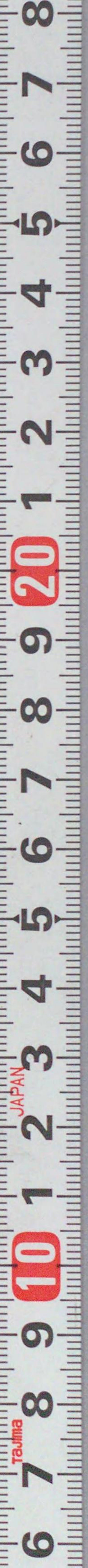
口上

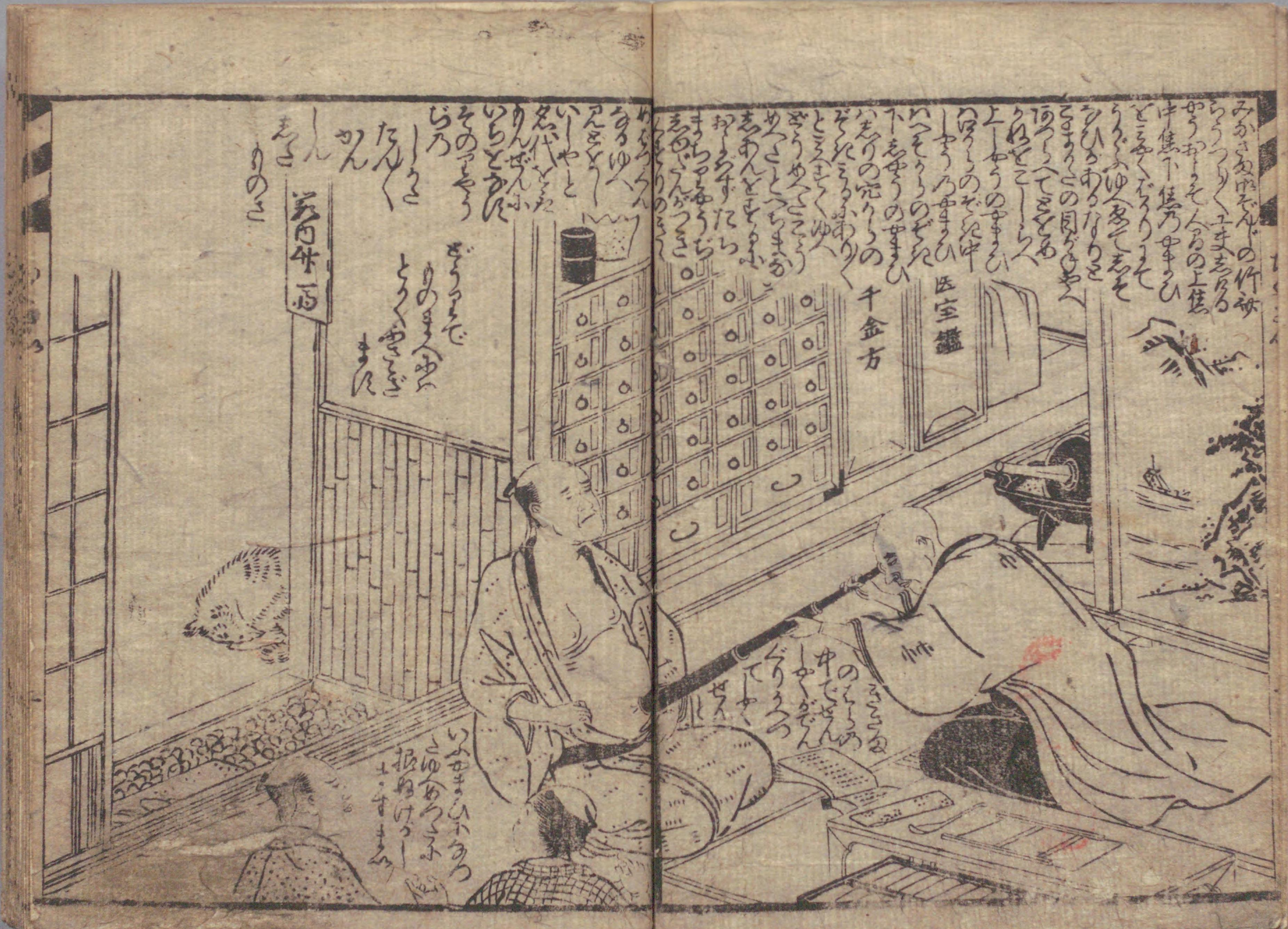
一 秘傳此及扁鵲其法近も華佗くわあをまこ
 一 せん上とくそこの
 一 まままもも古こ今け未ま曾そ有うの料治りょうぢ
 一 程ほどくく工こう丈じ仕し間かん法ぽう望ぼうの
 一 御方様ごほうさまハハ此こ法ぽう踏ふくく貴き法ぽう光こうをを馬ばのの程ほど
 一 偏へんにに希まれいい上うへ



寅 正月

藪内竹齋





みかたぬきやの竹破
らうつりく工まきなる
かうおそそ人の上焦
中焦下焦乃中焦
とまきなるりて
うんふゆ多てもそ
あひらわたりなりと
さまらこの目をひき
あつててまを
うねてこし
上しやうのまき
のうのぞれ中
しやうのまきひ
いそりうのぞれ
下まきうのまきひ
かまりの完りうの
ぞれまきわり
とまきまきゆ
まきまきまき
あまんとまき
おまきまき
まきまきまき
まきまきまき
まきまきまき

千金方
医宝鑑

さうまき
のまき
まき

美内年百

中のまき
まきまき
まきまき

いふまき
まきまき
まきまき



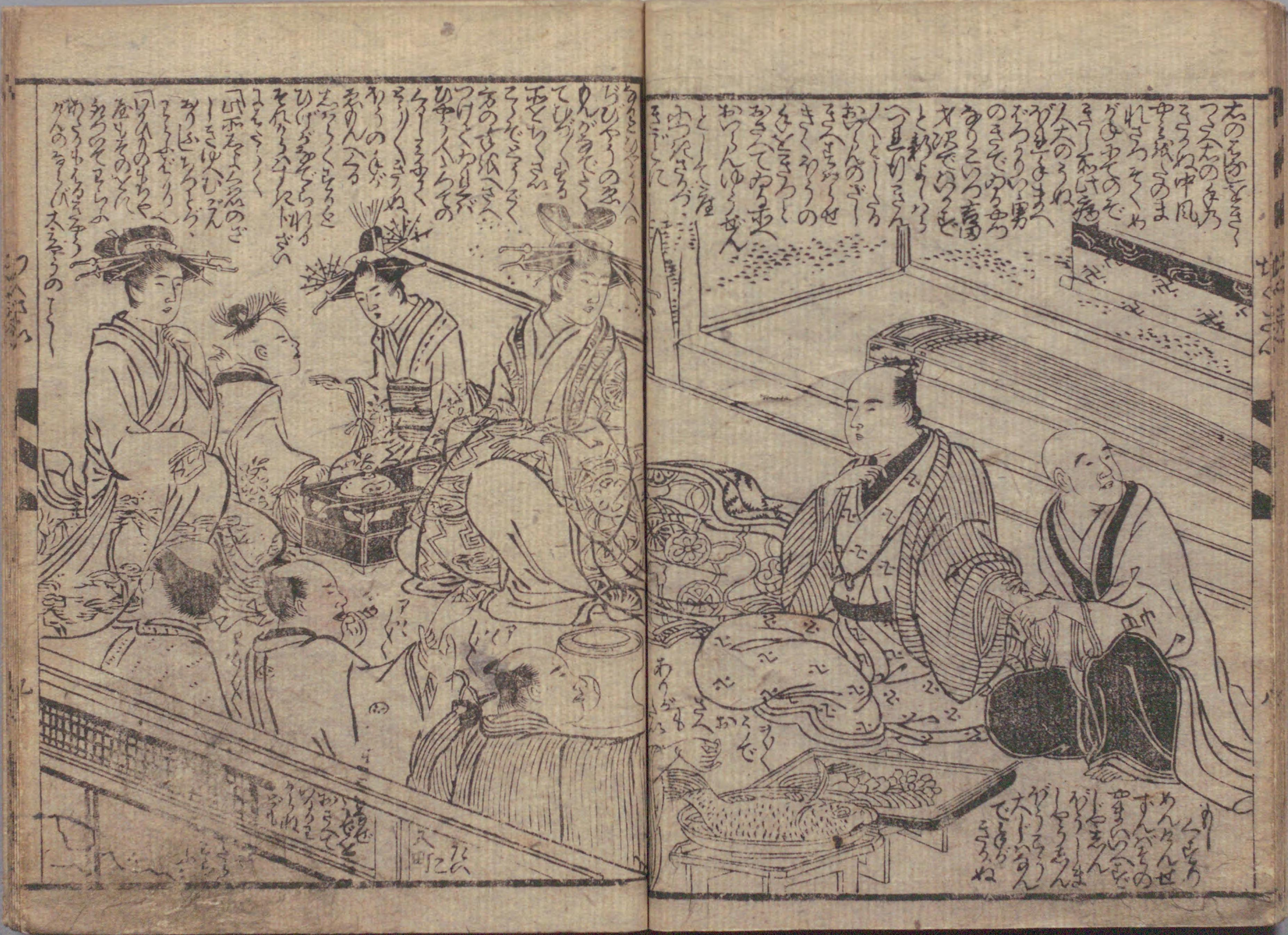


6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8

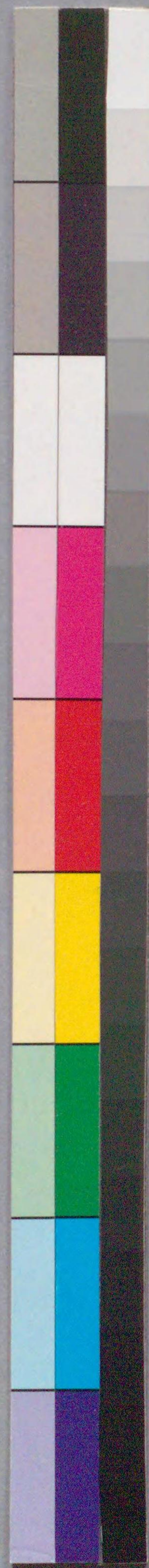
















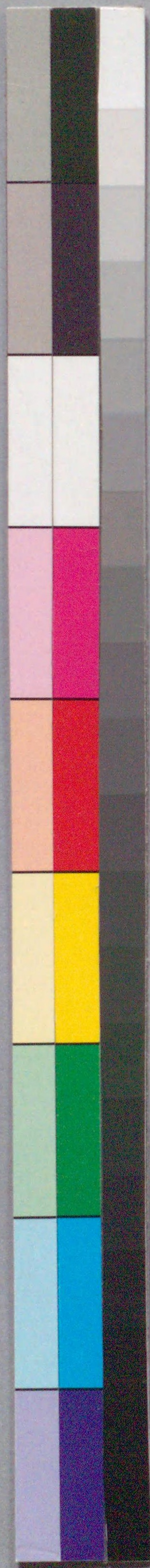


207
333

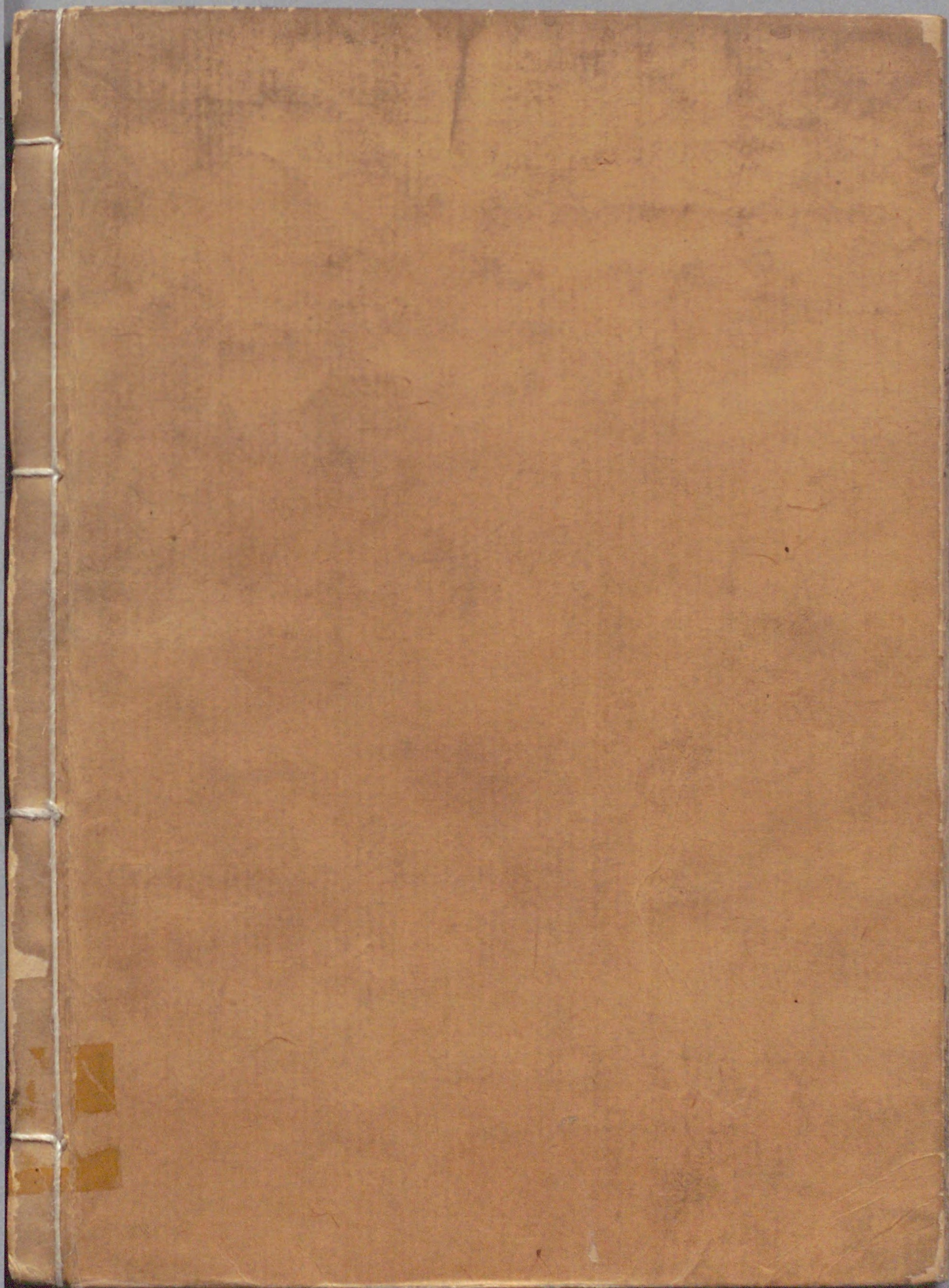


築地 善文作





国立国会図書館 竹斎老宝山吹色 : 3巻 207-333



ガラス使用

